

コンテンツだけでは、なんともできないテクニックに頼る SEO 対策！

ちょびっとワルな SEO テクニック

オフィス ビット・ブレイク

足立 明徳

注意事項！！

ここに書かれた方法は、あまり大きな声では言えない方法です。が、IT な世界は、コンピュータで『ロジカル』に動いているからこそ、得られる結果であって、すべて結果オーライってことでしかありません。

それと、検索エンジンのプログラムがアップデートされていくと、ここに書かれた方法では、全く意味がなくなることもあります。今だけ通用する方法であり、また、全く同じことをやったとしても、結果は保証されません。最悪、ペナルティを食らって、上位に上がれなくなることだって、ありえます。

検索エンジンのプログラムは公開されていませんし、どこをどのように評価しているかなんて、誰にも分からないので、トライ&エラーで『当たり』を見つけるしかないのです。

ということで、使い古された感はありますが、やるなら、自己責任で。

ってことで、覚悟はいいですか？ w

3 ヶ月で1位になったサイト（しかもダサイページ 笑）

検索エンジンの順位は、どのように決まっているのでしょうか？ その根本を考えたこと
ってあります？

多くの人が勘違いしてるのは、『いいコンテンツ、信頼できるコンテンツが上位にくる』っ
て思っています。実際は、そんなの関係ありません。

例えば、『スピード脱毛』って Google や Yahoo! で検索してみてください。

<https://www.google.co.jp/webhp?sourceid=chrome-instant&ion=1&espv=2&ie=UTF-8#q=%E3%82%B9%E3%83%94%E3%83%BC%E3%83%89%E8%84%B1%E6%AF%9B>

Google スピード脱毛

ウェブ 画像 動画 ショッピング ニュース もっと見る 検索ツール

約 956,000 件 (0.29 秒)

脱毛サロンロコミNo1はどこだ? - salon-de-datsumo.jp
【日本最大級の脱毛比較サイト】大手20社 徹底比較！初回無料などのお得情報も満載
日本最大級の脱毛比較・一番お得な脱毛サロンは?・人気部位の脱毛もお得

《最新》人気脱毛サロン比較2015 - esute-navi.com
有名脱毛サロン25社を徹底調査！体験談・ロコミ・初回割引情報が満載の情報ナビ

スピード脱毛 夏に間に合う!
quickracepass.mobi/
スピード脱毛する前に、そもそも生えている毛には、何かしらの働きがあることを知っ
ておきましょう。抜けていく毛のために（笑）。例えば、髪の毛は頭を暑さや衝撃
から守り、眉毛・まつ毛は目へのゴミが入るのを防ぎます。また、ずーと昔の人間の
祖先は、...

【夏までにスピード脱毛計画】脱毛ラボで全身脱毛 | 【脱毛...
www.okr-hospital.com/datsumo-labo/179.html
夏に間に合うスピード脱毛計画をいまずぐ立てましょう。紫外線の多い夏は、肌が黒く
なりやすいので、肌トラブルの危険があります。だから肌が黒くならないうちに脱毛す
るのがいいですね。脱毛ラボは、安い！！痛くない！！がウリの全身脱毛革命サロンで
す。

脱毛サロンフルーア | ハイスピード無痛脱毛について
flur.co.jp/care/
フルーアの無痛脱毛についてご説明します。安心・安全なハイスピード無痛脱毛ならお

医療脱毛ならミュゼ/公
www.musee-pla.com/
【5月限定】2500円オフ！両ワキが
気になる部位のまとめて割は30%。

医療脱毛のアサミ美容外
www.asami-shibuya.com/
ワキ口ひげ2900円VIO・3500円I
肘上/下8900円膝下9800円太もも14

大好評、痛くない全身脱
www.kireimo.jp/
新プレミアム美白脱毛コースStart
お顔も全身も、透明感溢れる陶器

全身脱毛が初月0円
www.datsumo-labo.jp/
満足度95%。効果がなければ全額返
違いければ1万円進呈。乗り換え割

敏感肌の脱毛 Dioneディ
dionepremium.jimdo.com/
肌ダメージ無しで注目ハイパース
【全国NO.1】脱毛専門サロンの心斎

この1位に表示されているサイト、正直、たいしたことを書いていません（笑）。

スピード脱毛のヒミツ こっそり教えちゃう！



スピード脱毛のヒミツ こっそり教えちゃう！

スピード脱毛サロンは、どこを選んでいいのかわからないですね。夏までに間に合わせたいなら、ここでしっかり選んでください！

スピード脱毛するのはいいけど、そもそもなぜ体毛って生えてくる？

スピード脱毛する前に、そもそも生えている毛には、何かしらの働きがあることを知っておきましょう。抜けていく毛のために（笑）。例えば、髪の毛は頭を暑さ寒さや衝撃から守り、眉毛・まつ毛は目へのゴミが入るのを防ぎます。また、ずーと昔の人間の祖先は、毛が体を覆うことで体温を保ち、暑さ寒さ、さまざまな環境から体の機能を安定させていたのですよね。人間に進化する中で、毛皮なんかを使うようになって、体温を保つ役目をしていた手足や胸などの毛は退化しました。でもって、今は「ムダ毛」と呼ばれ、スピード脱毛・除毛などの方法によって目立たなくするのが流行っています。では、毛の仕組みをみておきましょう。毛は、目に見える「毛幹」と、皮膚の下に隠れている「毛根」の2つでできています。毛を引き抜くと、毛根の一番下にある「毛球」がありますが、その内部、「毛母細胞」から毛がつくられています。「毛母細胞」に栄養を与えるのが、毛球の先の「毛乳頭」で、これらが残っている限り、毛を抜いても、またまた生えてくるのです。だから、毛抜きで頑張っても、すぐに毛が生えてきちゃいます。ただ毛を抜いただけの状態だと、表面上の毛は見えなくなっても、またしばらくすると生えてくるのです。毛には、生えてくる周期があって、「休止期」、「成長期」、「退行期」の3つの状態を繰

正しいことを書いているとか、信頼できるとか、別にそういうこともありません。そもそも、誰が運営しているのかも書いていないし、1ページしかないですからね。怪しげなサイトです（笑）。

でも、**1位**なのですよ。**1位**！

このコンテンツ、ぜんぜん、更新されていませんし、whois を見ても、2015/2 にできたばかりです。

Domain ID:D8456994-MOBI

Domain Name:QUICKRACEPASS.MOBI

Created On:11-Feb-2015 03:45:21 UTC

でも、1位です。

「SEO対策とかって言われて、何年もやってるのに、こんなダサイペラの1ページのサイ

トが3ヵ月で1位かよ！」

ええ、そのお怒り、ごもつとも。でも、悲しいかな、これが現実なのです。

ちなみに……。このページ作成にかかったコスト、いくらだと思います？ 1位に押し上げるために必要になったコストは？

30万円？ 50万円？

こんな怪しげなページなのだから、数百万円とか使って、仕掛けを作ってる？

実は……

104円！

しかも、税込！（笑）

これが、テクニックで押し上げるSEOがうまくいった場合ケースです。ちなみに、104円ってというのは、ドメイン取得の料金です（笑）。

あ、なんで、そんな金額知っているのかって？ そりゃ、私が作ったサイトだからですよ！（エッヘン！ 笑）

さて、そんなことができるのは、なぜなのか？ そのカラクリを、こっそりと教えましょう。

検索エンジンの基本は、人気投票

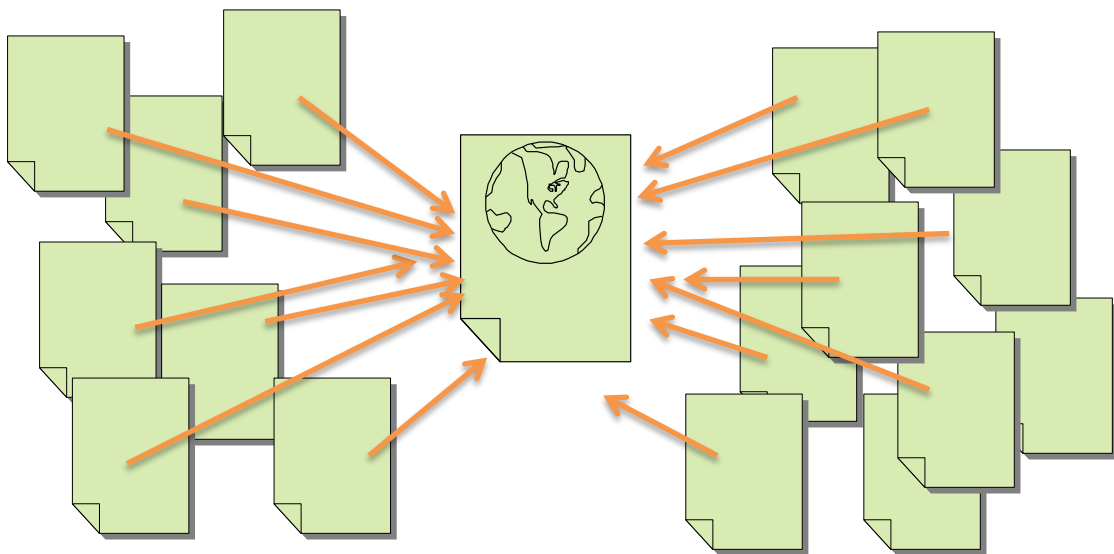
検索エンジンでの結果は、何で決まっているのか？

手っ取り早く手短かに言えば、人気投票にすぎません。少し話がくどいかもしれませんが、そもそもの検索エンジンの生立ちから考えましょう。

元々、インターネットは学術の世界から出てきました。世界中で、研究している学者が、お互いの研究データや論文を見やすいようにするために、インターネットのホームページの仕組み（HTML ってやつです）ができました。

学術の世界って、面白いもので、学者の成果は、研究論文です。論文が成果なのですよね。で、その論文の良しあしは研究内容でも決まりますが、研究内容が素晴らしければ、素晴らしいほど、他の論文で引用されます。つまり、素晴らしい論文は、他の研究をするためのベースになり、そこから発展するのです。だからこそ、引用されているのが多いほど、素晴らしい論文であり、どの学者も読んだことのある人気のある論文となります。

で、インターネットのホームページの仕組みで、リンクがありますが、これ、どこに引用元があるとか、ここが重要なサイトとか、リンクを使うのですよね。となると、あっちこっちからリンクされているほど、人気のあるサイトであり、重要なサイト、『誰もが知っておくべきサイト』になります。他のホームページからリンクされているのを外部リンクといいます。が、外部リンクが多いほど、人気のあるサイトということになるのです。



人気のあるサイト

そう考えれば、外部リンクを多くすることも、検索結果で上位に入る秘訣です。

「そうか！ だったら、何百って、外部リンクを作ればいいんだ！」

ちょっと、ちょっと！ そんな単純じゃないですよ！ なんでもそうですが、同じリンクでも、日経新聞のサイトから 1 本リンクされているのと、どこのだれか分からないブログ

記事から 100 本リンクされているのだったら、どっちが上位にくると思います？ 言うまでもなく、日経新聞のサイトです。

だから、ちょっと前まで、『外部リンクだ！』って、バカみたいに相互リンクとかで、リンクを何百とか作っていたり、業者に頼んで、海外のサイトとかも使って、何千とリンクしていたりするところもあったのです。

しかし、今は、Google などの検索エンジンの性能があがり、評価基準が変わって、急速に一方的にリンクが増えただけでは、評価されません。それどころか、ペナルティといって、検索順位を思いっきり落とされることになっています。

「ペナルティがあるので、外部リンクではなく、コツコツと有益なコンテンツを作り、アクセスアップを図るしかないのです！」

まあ、そんなことをいう真面目なコンサルタントも多くいます（表の顔では、私もそうです。笑）。

しかし！ それだけではない、テクニックを使って外部 SEO で上位に引き上げる方法もあるのです。

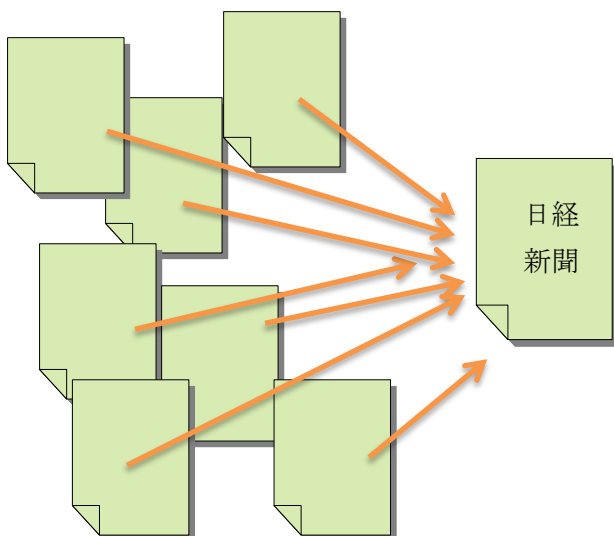
リンク・ピラミッドを作れ！

先の日経新聞のサイトからのリンクと、どこの誰だか分からないブログ記事からのリンクでは、評価が全く違うということを書きましたが、もう少し考えてみましょう。では、なぜ日経新聞のサイトの評価が上がるのでしょうか？ ちょっと考えてみてください。

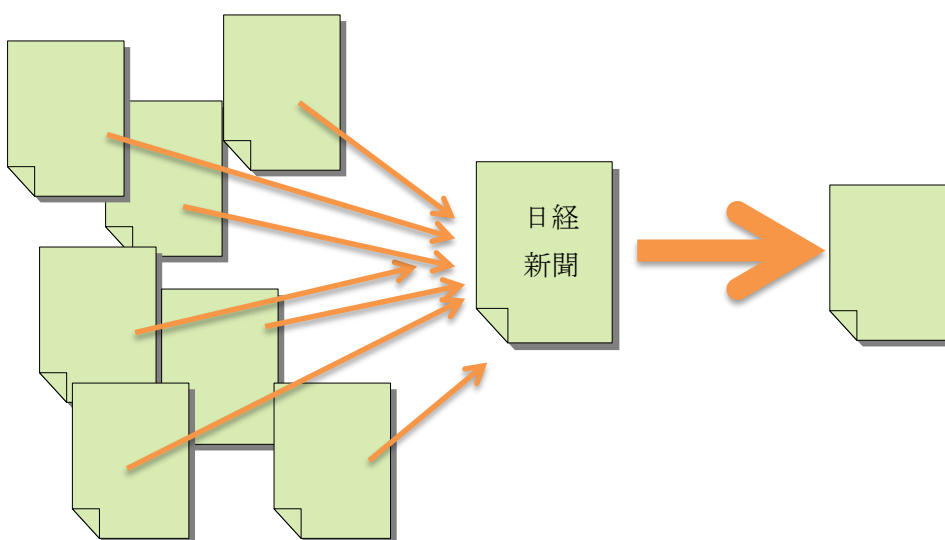
- ・
- ・ ・
- ・ ・ ・
- ・ ・ ・ ・

分かりましたか？

答えはすでに示していますよ。日経新聞のサイトが、他のサイトからリンクが多くて人気があるからですよ！



この日経新聞が、リンクしているから、評価が高いのです。



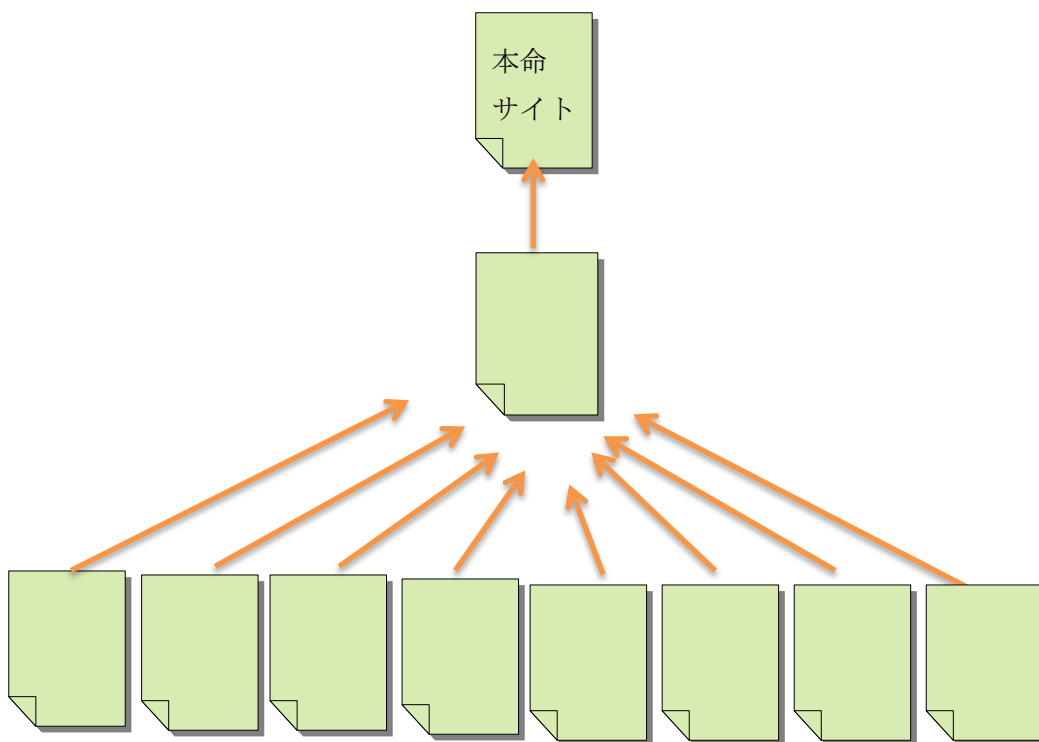
このことが分かれば、同じことをやれば、検索順位が上がるはず！！ そう、思いませんか？

「って、結局、有名なところからリンクしてもらってことかよ！ できるか、んなこと！」

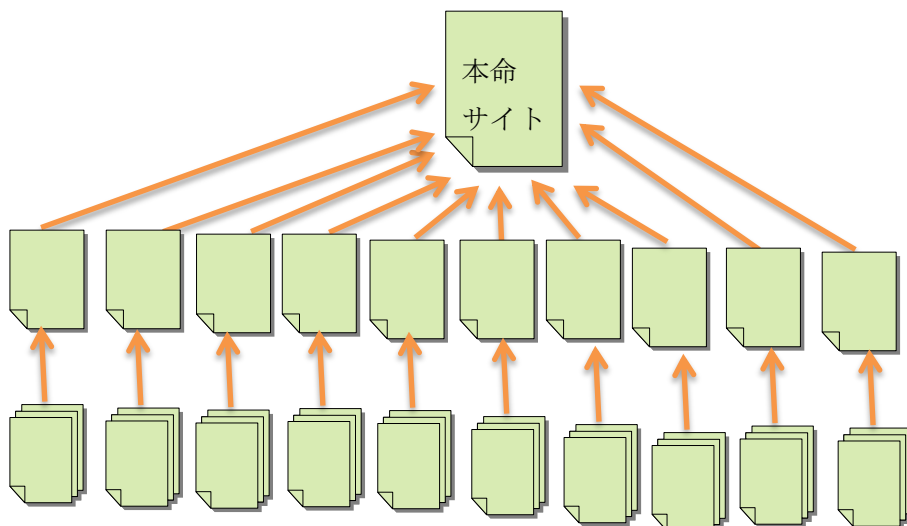
あー、ですよね……。普通はそう思います。しかし、ここはインターネットの世界です！
もっとスマートにやりましょうよ！ 日経新聞のようなサイトを作ればいいのですよ！

とはいえ、何も新聞社のようなサイトを運営しろって言うてるのではありません。同じよ
うな構造をつくらばいいのです。

つまり……



このように、サイトを作って、リンク構造を作っていけばいいのです。しかし、たった1
つでは、日経新聞に負けてしまいます。



もう、分かりますよね？ 本命サイトに10カ所からリンクして、さらにその下に、10カ所からリンクをそれぞれにリンクする。2階層目に10サイト、3階層目に100サイトをやって、リンク・ピラミッドを作ってしまうのです。

このようなリンク構造を作ると、なんとなく、一番上のサイトって、重要な人気あるように見えますよね？

ただ、これ、リンク構造だけ作ればいいってものではなくって、ちょこっとだけ文章は入れておかないと、GoogleやYahoo!のコンピュータはバカではないので、『何もないページ』ぐらいはすぐに判別するので、評価は下がってしまいます。最低でもそれぞれに400文字以上は入れましょう。**400~800文字**もあればいいかと思います。それと、上位にもっていきたいキーワードを入れる（入れ過ぎてもダメ）のをお忘れなく。

これは、何も難しいことはありません。特殊な道具や知識も必要ありません。2階層や3階層で作るサイトは、無料ブログや無料レンタルホームページを利用して作ってもかまいません。ただ、注意するのは、同じ無料ブログばかりでは、違和感があるので、できるだけ、いろいろなサービスからリンクした方がいいですけどね。

簡単でしょ？ コストがかかるわけでもないし、**たった110個のサイト**をやってリンクすればいいだけです。

これを、ブラックな人たちは、ツールを使ってやっている！

とはいえ、110個もブログを開設して、文章を入れ込んでリンクして……。時間がものすごくかかります。慣れてくれば、1ブログ作るのに15分程度でできるでしょう。それでも、1時間で4つ。10時間ぶっ通しでやっても40個しかできません。当然、最初は慣れないですし、集中力も続きません。間違えることだってあるでしょう。空いた時間によって、1日1ブログを作っていたとしても、100日かかります。たぶん、途中で嫌になって完成しないで終わります……。

こういうSEOをやっている人たちは、ツールを使って、数時間で実現しています。どんなツールがあるのか？ それについては、下記に書いておきましたので、興味のある人は、

チェックしてみましょう。

サイト開設や記事投稿の自動化

↓

オールインワン SEO 対策ツール【GRAND SLAM】

<http://www.infotop.jp/click.php?aid=17872&iid=61920>

こっちは、記事を自動的に作ってくれるツール

↓

【ゴーストライター3 通常版】サテライトを半オート【繋がる記事を吐き出すツール】

<http://www.infotop.jp/click.php?aid=17872&iid=62499>

とまあ、こんなツールを使って、数時間で、リンク・ピラミッドを作って上位表示を狙っている人たちがいるのです。

手作業で何日もかけてやっているのと、数時間でやってしまうのとでは、大きな差になってしまいます。

ましてや、設定するキーワードを、いくつかやってみるとなると、1年かかってようやく3つのキーワードが試すことができたのと、1日で3つのキーワードが試せるのとでは、雲泥の差。

そりゃ、ツール使ってる連中には勝てないですよ。

最後に・・・

いかがでしたか？ ちょっとショックを受けたかもしれません。実際、私も、この方法がある人から教わったときには、衝撃でした。それまでは、『リンクで細工とかって、バカじゃね？ やっぱ、コツコツ、コンテンツを作るのが最強の SEO なんだよ！』って思ってたのですから。そして、最初に示したように、実際試してみると、3ヵ月で1位になってしまったので、衝撃度はマックスでした（笑）。

今回は、リンク・ピラミッドについて書きましたが、これだけでSEOがうまくいくとは限りません。他にも、中古ドメインの活用、キーワードの散りばめ方、より自然なコンテンツ作成方法、そして、もっとも大事なキーワードの選び方と競合の調べ方などもあります。

これらは、より強烈な方法であり、簡単にできるように見えて、サービスや商品によって、そもそもビジネスの内容によっても、少しずつ違ってきます。一言で伝えきれないので、興味のある方は、下記のフォームからメルマガ登録しておいてください。ここでしか話せない内容もあるので！

http://www.momotarou.com/seo_black.html

オフィス ビット・ブレイク
足立明穂